

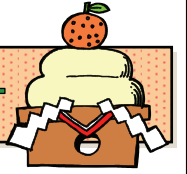
アスモ・たんぽぽ新聞

アスモ新聞はアスモのホームページ <http://www.asumo-kaigo.jp/> からご覧になれます。
上記のアドレスが【在宅介護センター・アスモ】で検索してください。

「人に喜ばれる仕事を！」のアスモは、みなさまとの新たな出会いをお待ちしております。

平成22年12月発行

第63号



〒165-0026
中野区新井1-26-4 オスカマンション2F

☎ 03-5318-4007



代表取締役 花堂浩一

シークレットサンタ

1971年、23歳のラリー・スチュワートは会社が倒産し路頭に迷っていた。あまりの空腹に耐えきれず、ふらふらとレストランに入って注文してしまっただけだった。請求書を出されて我に返り

警察に突き出されると観念した時、一人の店員がラリーの横にしゃがんで、「20ドル札(約2400円)が落ちていましたよ」と渡してくれた。お陰で、彼は会計を済ませることができた。

彼はその後、警備の会社を起したが、数年後に不況で倒産してしまっただけで、その日の食事も困るほど追いつめられた彼は、銃を手に強盗をしようとして銀行に入った。だが、20ドル札を見てふと我に返り、思いとどまることができたのだ。改心したラリーは、兄からの援助を受けてセールスマンとして働き始めるが、翌年またしてもリストラされてしまった。

人生に疲れ、途方に暮れていたクリスマスの日、ふと目についた売店で、ポップコーンを注文した。女性店員は、暗い表情で、商品とおつりを間違えてラリーに渡した。ラリーは彼女も困っているのだと思い、おつりの中から20ドル札を差し出した。躊躇する店員にクリスマスプレゼントだと手渡した。「ありがとう」と彼女は明るく笑った。

その笑顔を見てラリーは突然、銀行に向かった。なげなしの貯金を引き出し白いオーバーオールに赤い服とベレー帽という姿で町に繰り出した。そして貧しい人に20ドル札をクリスマスプレゼントとして手渡したのだ。



職のない彼にとつて20ドルは大金であった。貯金はあつという間に尽きてしまった。そのことに気づいた妻が、ラリーに話すと、彼は自分がシークレットサンタであることを告げた。すると妻は、「素敵なことじゃない。これからはもっと節約してたくさんの人を助けられるように協力するわ」と答えた。

ラリーはクリスマスのお金を捻出するために懸命に働き、友人と長距離電話会社を設立した。彼は貧しい人々に現金をプレゼントする活動を続け、その金額は年毎に少しずつ多くなつていった。



不思議なことにシークレットサンタとして活動すればするほど、会社の業績も上がり、大富豪と呼ばれるまでになったのである。

あの時の20ドルは、本当は店員のポケットマネーであることに気づいたラリーは、再度店を訪ね、お礼にと、1万ドル(約120万円)を渡した。受け取れないという店員に、ラリーは自分が今あるのはあなたのおかげだと引かなかつた。店員が警察に突き出さなかつたのは、過ちに気づき他人への優しさを知って欲しいと思ったからであつたことも知つた。その店員はラリーから渡された1万ドルを、病気で困っている人たちや生活に苦しい人たちのために使つたという。

ラリーは、2001年には世界貿易センタービル爆破テロのあつたニューヨークに行き、ホームレスや職を失つた人を中心に2万5千ドルを配つた。

2005年にはハリケーンで壊滅的な被害を被つたミシシッピ州を中心に7万5千ドルを配つた。

彼が28年間で配つた総額は150万ドル(約1億8千万円)にもなつた。

しかし、ラリーは、自分がシークレットサンタであることを告白することになる。ガンで余命1ヶ月だと宣告を受け、意思を継いでほしいという思いからであつた。

この呼びかけに2日間で7000通もの申し出があり、2007年1月12日、ラリーが58歳でこの世を去つた後もシークレットサンタ協会がこの活動を続けている。

困つた人にお金を渡すという行為には、賛否両論あるとは思ふ。しかし、彼がレストランの店員から受けたプレゼントに心から感謝し、生涯忘れることなく、幸せのまわし向けをしたことは仕事への姿勢をも変えたのではないだろうか。

少し前までの「ギブ&テイク」が、現代では「ギブギブ&テイク」といわれるように、与えることが先にあり、それに続いて与えられるという結果につながるのだと思う。介護事業においてもそういふ心がけが必要だと思つている。利用者様にとだけ喜んでいただけたかが大切である、と痛感した。





「一富士二鷹三なすび」

今年もあつという間に一年が過ぎ、まもなくお正月ですね。

初夢に見ると縁起の良いものとして一富士・二鷹・三茄子が有名です。なぜ、富士と鷹と茄子なのでしょう？
これには色々な説があります。

①徳川家康が好んだ富士山、鷹狩り、茄子を初夢に見ることが出来れば吉だという説。

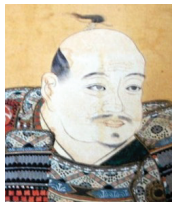
②徳川家康が、駿河で高いものは富士山、愛鷹山（鷹）、茄子であると言ったという説。茄子は当時とても貴重で初物は特に高価であったそうです。

③富士が一番高い山であり、鷹は「つかみ取る」、茄子は「成す」に繋がるので縁起がいいという説。

④富士は曾我兄弟（富士山の裾野で仇討）、鷹は忠臣蔵（浅野家の家紋が鷹）、茄子は伊賀越の仇討ち（伊賀が茄子の産地）と、日本三大仇討ちのことだという説もあります。

めでたい初夢といわれる一富士・二鷹・三茄子には、四扇・五煙草・六座頭という続きがあるそうです。

扇は（富士山に対応して）末広がり子孫や商売などの繁栄を表し、（鷹と）煙草の煙は上昇するので運氣上昇を、（茄子と）座頭は毛がないので怪我ないように家内安全を願うとされています。



お店紹介

ケアプロ中野店

行ってみました！ワンコイン検診



今話題のワンコイン検診。糖尿病や高血圧など生活習慣病の予防や早期発見につながる血液検査を、1項目500円から受けられるということで興味をもちました。場所もブロードウェイとアスモの近くです。

予約も健康保険証も不要というので、気楽に行けました。

血糖値、コレステロール値、中性脂肪、骨密度(+身長・体重・血圧・BMI)それぞれがワンコイン(500円)。全部受けると2,000円のところ、1,500円ということで、このコースをお願いしました。

簡単な問診と同意の後、採血。あつという間に血糖値、コレステロール値、中性脂肪が計られました。その後、手首で骨密度の測定。体重、身長を測っている間に報告書が印刷されました。

各値には基準や要注意という判定がつけられています。看護師さんから説明と注意があり、それぞれの検査項目解説ノートを渡されました。基準値を超えていたら受診を勧められるそうです。

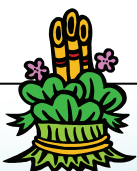
所要時間5～6分でした。

結果がその場で分かるのがうれしいですね。健康診断に行っていない人が病気を発見したり、定期的に検査をして、自分の運動や食事改善の効果を確認している人もいます。

健康が気になったら、気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



「アンパンマン先生のここから健康になりましょう」はアンパンマン先生こと平井先生が11月いっぱいでご退職されましたので、今月はお休みにいたします。来月から永井先生が引き継いでくださるそうです。よろしくお祈りいたします。



アスモ・たんぽぽ新聞第63号



発行所 在宅介護センター・アスモ